

22労働協約 第1回交渉

22労働協約 改訂交渉始まる！

国労趣旨説明

1. 労働協約改訂の基本姿勢

労働協約改訂交渉において、「労使対等」の原則に則り、健全な労使関係のもとで「安全で働きやすい職場」を目指してさらなる労働条件の改善を求める。

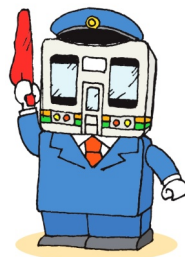
2. 会社施策と労働組合の役割

組合員の意思を率直に会社に伝え、諸制度をはじめとした各種施策等に対し、チェック体制を職場から築き上げる事が労働組合の役割だと認識して、交渉に全力をあげる。

3. 労働協約改訂要求について

交渉要求として、81項目、76要求を「国労東海申第1号」として申し入れた。

労働協約改訂交渉は、職場からの改善点とともに、鉄道の安全・安定輸送を担う労働者の労働条件がその根幹に位置することは労使双方が一致できると考えるので、要求項目を丁寧に議論したい。（詳細は交渉情報を参照）



職場三大要求獲得を目指し

運動を展開しよう！

国労東海かべ新聞

国鉄労働組合東海本部 編集責任者：寺崎 浩